

構想の実現状況等（概要） ※得られたアウトカムを含む構想の実現の観点から記載すること【1ページ】

【Ⅰ. 事業全体の取組について】

会津大学のスーパーグローバル大学創成支援事業(SGU 事業)では、『「心・技・体」三位一体による世界で活躍する革新的 ICT 人材の輩出』構想の下、10 年間、国際 ICT 人材の育成に取り組んできた。推進の結果、留学生数が採択前の約 3 倍となる 270 人(全学生の 19.7%)、海外留学日本人学生数も採択前の約 6.5 倍となる 135 人(11.1%)となるなど、国際流動性が高まった。最終年度は海外協定校数が採択前の約 1.5 倍の 67 機関に拡大した。英語力向上では TOEIC 500 点以上が全学生の 69%となり目標 55%を達成。730 点以上の上位スコアも 20.6%となった。外国語のみで卒業できるコースの在籍者数も 380 人(27.7%)に及び、日本人及び留学生の共修・交流が活発化し、キャンパス国際化が進展した。コンピュータ理工学修得及び大震災復興関連や地域活動の体験等を経て、卒業生は先進 ICT 技術を活かし国際人材となり活躍している。

【Ⅱ. 事業期間での大学の成長（アウトカムとの繋がり）】

心：地域特性を持つアイデンティティの育成

・大震災と原子力発電所事故からの復興を学ぶ福島未来創造プログラムや福島県内の先端技術見学会、会津若松市のスマートシティ拠点 AiCT の体験・開発活動を通して、日本人及び留学生の福島県や会津の地域活動や復興に関する知識や体験の深化が実現。事業期間中に復興関連プロジェクトに参加した学生は累計 620 人、地域活性化活動は 151 件に及ぶ。参加学生のうち留学生を含む複数の学生が県内企業に就職。ICT 技術者の養成に留まらず復興、地域創生というアイデンティティを併せ持つ人材を輩出する大学となった。

技：コンピュータ理工学教育による競争力の強化

・学部の教育プログラムでは、グローバル標準として IEEE/ACM 推奨の CS2013 に準拠したカリキュラムを開始(2018)、第三者機関による認証として日本技術者教育認定機構(JABEE)の認定を得た(2023)。
 ・学生自ら主体的な学習パスを設定し 5 年で修了可能な学部・修士一貫型オナーズプログラムを導入。(参加 197 人)。国内外企業のインターン参加、ベンチャー企業創業者輩出、海外事業に携わる者などを輩出。
 ・技術革新・創業基礎・海外研修では、海外 3 拠点(シリコンバレー、大連、深圳)を整備、企業の財政支援を得てアメリカ、中国、ベトナムの海外インターンシップを実施。地域財団の財政支援を得て「イノベーション・創業教育プログラム」(ISEP)を開始(2020)(参加 71 人)。修了生から 2 社の起業。
 ・福島国際研究教育機構(F-REI)の本研究に採択されたロボットプログラミングでは最先端の研究を教育の場として活用、学生も TA となり、ICT 専門技術を活かし浜通り地域に高校生への教育を展開した。

教育の質保証の下、学生のニーズ、自主性に対応した様々なグローバルプログラムを構築し ICT 技術に国際性、創業マインドを持った競争力ある人材の輩出が可能となった。

体：キャンパス国際化による多文化体験環境の提供

・ICT グローバルプログラム全英語コース (ICTG) では、留学生に加え日本人学生も受入、留学生・日本人学生が国際環境の下、共修。修了生は日本国内のグローバル企業に加えて会津地域での就職も始まるなど、地域の国際化にも寄与している。
 ・英語力向上を基に、ICTG コース、全英語の大学院、留学・海外インターンシップの拡大・多様化により、英語による活動機会が増加。修了生はグローバル企業や国際業務で活躍。
 ・異文化交流活動では、グローバルラウンジや混住型学生寮などを通じて日本人学生と留学生が異文化体験する機会が増加、大学院だけでなく学部でも国際環境での学修、生活が浸透した。
 ・キャンパス内各所のバイリンガル案内板など英語による大学生生活の日常化を実現。留学生・日本人学生の小中学校訪問などの地域活動はキャンパス国際化に留まらず地域の国際化推進の一助となった。

ガバナンス

・学長直属のグローバル推進本部を設置すると共に役員をリーダーとする四部会を設け、本事業を推進。
 ・自立化推進委員会を設置し内在化と予算措置を検討、主な取組 23 のうち 19 の継続を決定。留学生の受入等を扱う国際係の新設も行った(2023)。企業・団体からの今後の外部資金も目途がついた。
 ・2024 年 4 月学長をリーダーとする企画推進本部を新設し、SGU 事業の継続はもとより全学を挙げての国際化推進とガバナンス体制を構築し、自走化を開始。
 ・SGU 事業成果を反映し「会津大学国際戦略の指針」を改訂、第 4 期中期計画(2024～)には、大学の重点計画として「更なる大学の国際化」を明記した。

特筆すべき成果（グッドプラクティス）【1ページ】

【Ⅰ. 事業全般について】

i) ICT グローバルプログラム全英語コース (ICTG) へ入学する留学生は、これまでの地道な募集活動から認知度が向上し、コロナ禍においても多くの学生が本学への留学を希望、在籍者は157人（留学生63人、日本人学生58人、非正規学部留学生が36人）となり、学部の国際化が一層促進された。卒業した学生は留学生も含めてグローバル企業に就職、世界で活躍している。

ii) 英語力向上では、TOEIC 学内キャンペーンを実施し、TOEIC 受験の必須化、また徹底した個別指導を行い、専門技術英語も強化した。地域企業から財政的支援を受け、新入生に TOEIC 対策書籍の配布や受験料を助成。その結果、TOEIC スコアは当初の目標を大きく上回り、スコア上位層も厚くなった。学部生も英語力をつけ、英語で専門を学ぶ礎が作られた。英語力向上策は立ち止まることなく、TOEIC スコアを卒業要件の一つとして取り扱うように計画中である。

	各TOEICスコア以上を持つ学生の割合					
	450+	500+	550+	600+	730+	800+
SGU目標	50%	80%	55%			
学部	82%	64%	48%	34%	14%	9%
大学院	96%	89%	77%	64%	47%	38%
全学	85%	69%	54%	40%	20%	15%

iii) 地域のベンチャー財団からの財政支援等を受け、既存創業教育を再編、「イノベーション・創業教育プログラム」(ISEP)を開始(2020)。参加者から2社起業、6人が大学発ベンチャー企業に参画。当該財団からの寄附講座として、海外オフショア開発企業の起業家や国際的JV企業社長を招聘、国際環境での企業経営や事業計画の基礎を学ぶ「ICTベンチャー起業と経営」や「ICT創業トライアル」を開講しグローバル創業に関する学びが深まっている。活動は県内外の多くのメディアでも取り上げられた。福島民報、福島民友(2020.6)、月刊「先端教育」(2022.2)、「最近の東北財務局管内の経済情勢等」(2023.10)等。

iv) Aizu Geek Dojoを設置、学内のものづくりと創業の交流スペースとしてもものづくり講座の開催、海外機関や企業との技術交流、創業座談会などのプログラムを実現。地域団体の財政支援による運営を実現した。コロナ禍では、3Dプリンターを医療機関に提供し、医療用ゴーグル製作にも貢献した。



v) 企業からの財政的支援を受け 3か国の海外インターンシップを実施、グローバル企業での就業や起業に関する学びの機会が拡大。参加学生の中から「ふくしま産業賞」受賞、「会津産IT技術認定」、ものづくり系ヒーローズリーグ全国大会最優秀賞、東京大学JPHACKSグランプリ獲得、東北大学減災ハッカソン最優秀賞など入賞多数。大学発ベンチャーも3社起業。
vi) 海外留学プログラムでは、短期プログラムのほか、中期留学プログラムを実現。ドイツの協定大学(Karlsruhe, OTH Regensburg)など、海外留学の選択肢の幅を広げた。海外プログラムに参加した修了生がグローバル企業で活躍している。

vii) SGU事業の横展開では、福島国際研究教育機構(F-REI)に対して外国人研究者招聘、他大学に対しては大学運営の国際化に関するノウハウを提供したほか地域の国際化にも寄与。「深化する地方公立大学の国際化～会津大学スーパーグローバル大学創成支援事業報告～」フォーラムを実施。修了生によるSGUプログラムの経験、その後の活動、展開に関する発表も行われた。

【Ⅱ. コロナ禍への対応について】

・コロナ禍においては迅速に授業をオンライン化し、在宅のPC環境のない学生には、学内コンピュータを貸与するなど、ほぼ切れ目なく教育活動を継続した。

・特別支援室DRIOを設置し、個々の留学生と直接コミュニケーションを図り、コロナ状況、入国措置に適宜対応し、入国制限期間での学習のガイドや安全な入国を実現した。

・海外プログラムのオンライン化では、渡航費用・日程を有効活用し、講師陣(数、質)、事前・事後セッション等の内容充実を図った。リアル環境の国際経験のために県内での全英語の国際環境を持つ施設(ブリティッシュヒルズ)を利用。県内で国際環境を体験できる一面もあり、これまで海外プログラムへの参加に躊躇してきた学生に対して門戸を開くことにもなった。

・TOEICに関してはオンラインテストへの切り替えとともに、コロナ禍での事務処理を考慮し、部局連携の上「TOEIC受験受付システム」を構築しTOEIC受験の継続を実現した。